

(別紙4(2))

事業所名 ふれあいの家 到津

作成日: 令和元年12月9日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	毎年2回、昼夜を想定した避難訓練を実施しているが、夜勤者が夜間一人で9名の利用者を安全に避難誘導出来る体制を確立していく。	夜勤者を中心として行う避難訓練を、目標タイムを設定する等して繰り返し実施し、短い時間で安全に避難誘導できる体制を整える事で、夜勤者が自信を持って夜勤が出来るよう取り組んでいく。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。